

劇的！！ 移住ビフォー→アフター

vol.11 池田町 福家 菜緒 さん

1 どうしてこのまちに？

出身は徳島県で、その後高知県へ引っ越しました。北海道大学修士課程へ進学し、フィールド調査の関係で大樹町の歴舟川へ訪れました。約2年間十勝に通ったことで、その気候風土に惚れ込み、大学卒業後は札幌市や苫小牧市等、北海道内で点々と仕事をしましたが、やはりいつかは十勝に住みたいという気持ちがありました。

2 池田町に来てどのように感じましたか？

ほどよい田舎でありつつ、困らない程度に病院、買い物、交通の便利さもあり、理想的な街だと思います。私が引っ越してきたとき、近所の方がとてもフレンドリーで、住み始めてからもお庭の野菜をもらうことも多く、明るい気性の方が多くて、居心地が良いです。



3 池田町に来る前に不安（心配）に思っていたことは？

寒さと子供の転校です。以前から寒い場所は好きだったのですが、札幌市では気温が下がっても-15℃くらいで、-20℃を下回る場所に住んだことがなかったので、十勝の寒さは未知の世界でした。現在築35年ほどの家に住んでいますが、とにかく家の中が寒いと感じました（笑）。真冬に1週間家を空けたときは、室温が氷点下まで下がっており、育てていた植物がほぼ全て枯れてしまいました。また、業者の方に水抜きをしてもらったにもかかわらず家の構造と寒さで水道管が凍ってしまったことにとっても驚きました。

子供の転校については、小1の夏休み明けすぐに新しい学校に転入しました。池田町に来る前に暮らしていた札幌での友人とも離れ、学校になじめるかどうか心配でしたが、すぐに仲の良い友達ができていたので安心しました。鳥や虫が好きなので、自然豊かな十勝の生活を楽しんでいるようです。また引っ越してくる前、役場の方に、時期によってはたい肥の匂いがすごいと聞かれました。最初の一年くらいは子供

が文句を言っていました。親子共々今は慣れました。

5 最後に移住を検討している方へメッセージをお願いします。

自然が好きな人にはたまらない環境だと思います。池田町にはすごく濃厚な自然があります。それでいて札幌市からの特急列車も止まりますし、とち帯広空港へも車だと約 50 分で行けるので、旅行や来訪者送迎にも便利です。町内に総合病院があって安心感もありますし、帯広市街地まで車で約 30 分なので買い物にも困りません。住居について、田舎に住むからには郊外で、窓からの景色がよい一軒家に住みたいと思っていました。売り家の中古の一軒家をインターネット上で探して、借りられないか交渉しました。家は妥協せずに、是非自分に合ったものを探してほしいです。あと、最初の水抜きは業者の方をお願いしたほうが良いと思います（笑）。

まち（十勝）のお気に入りスポット

①まきばの家展望台

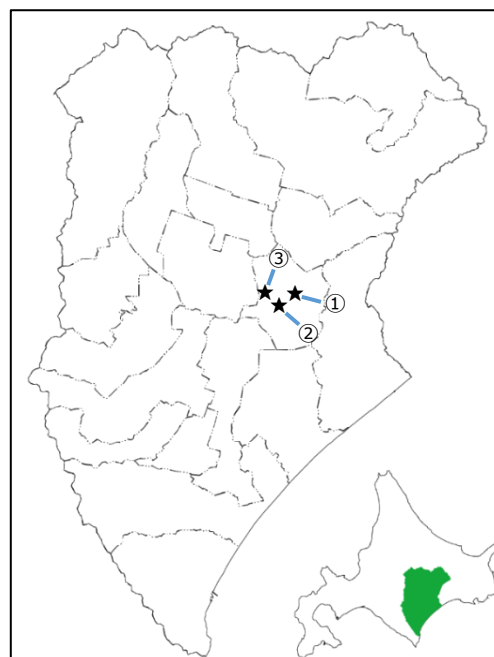
→街並みや東大雪や日高山脈の山々も見渡すことができる。

②ベーカリーカフェほっこり

→仕事が疲れた時にもお店に行くといつも温かく迎えて話を聞いてくれる、とても好きな店主さん。パンも優しい美味しさ。

③利別川沿いの堤防から見るワイン城

→森の中にワイン城があるように見える。春や秋にはマガンやハクチョウが隊列を組んで飛ぶ様子も見ることができる。



池田町について

池田町は明治32年5月「洞寒外13カ村戸長役場」の設置に始まり、平成20年に開町110年を迎えました。明治の末期から大正時代にかけては水害や冷害、病虫害などによる凶作にたびたび苦しめられましたが、この苦難・苦闘の時代を乗り越えた先人と、先人によって切り開かれた豊かな大地が池田町の礎となっています。（池田町 HP より）

